

第3学年 美術科学習案内

①全題材共通の評価規準

【関】 関心・意欲・態度	①元気に挨拶をし、遅刻・忘れ物・私語をせずに授業に取り組むことができる ②美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に授業に取り組むことができる。
【発】 発想・構想の能力	①見たり、感じたり、イメージしたことからテーマを生み出すことができる。 ②創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。(i 、 ii) ①美的感覚を働かせて構成や装飾を考え、表現の構想を練ることができる。 ②伝える・使用するための機能を総合的に考え、表現の構想を練ることができる。(iii)
【創】 創造的な技能	①意図に応じて材料や用具を生かし、創意工夫して表現することができる。 ②制作の順序などを考えながら、見通しをもって表現することができる。
【鑑】 鑑賞の能力	①感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしている。

②各題材ごとの評価規準

(描) 描く活動 (つ) つくる活動

学期	題材名等	題材のねらいと学習の内容	評価の観点(規準)
1	i. 版画「いろはにほへと」(表・描)	日本の伝統を生かした美術のよさや美しさについて学習し、それらを生かしてゴム版による版画を制作する。	関: 日本の美術のよさや美しさに関心をもつ。 発: 日本の美術の特徴を生かして発想し、表現の構想をする。 創: 日本の美術の材料や技法の活用を考えて、工夫して表現する。 鑑: 美術における日本の伝統について考えながら鑑賞している。
2	ii. 彫刻「夢をかなえる像」(表・つ)	さまざまな時代や種類の仏像彫刻の造形的な特徴を学習し、よさや美しさを味わい、自分の思いや願いを込めた仏像を制作する。	関: 仏像彫刻のよさや美しさに関心をもつ。 発: 自分の思いや願いなどを表す表現の構想を練る。 創: 自分の思いや願いを仏像の造形を参考にして表現する。 鑑: 仏像に込められた願いや思いを考えて、鑑賞する。
3	iii. メッセージカード「感謝のカタチ」(表・つ)	義務教育を修了するにあたって、今まで自分を支えてくれた人に、感謝の気持ち伝えるメッセージカードを制作する。	関: 切り興しの表現の可能性に関心をもつ。 発: 紙の特性を理解しながら発想し、表現の構想をする。 創: 切り興しの技法の活用を考えて、工夫して表現する。 鑑: 切り興しのできる表現の可能性に気づき、そのよさを観賞する。